



町長日誌

No.253

町長日誌の第253号です。町長が日頃町民の皆さんと話し合ったことや色々な出来事を町長自ら書いたものです。町民皆さんのご意見・ご要望・ご感想をお待ちしています。

11月16日 (土曜日)

本日、午後から遠軽出張があり今、役場で日誌を書いています。お陰様でこの町長日誌も22年目に突入しました。これまで休んだのが入院手術のための1回だけと続けられていることに感謝しています。さて、秋の行事ともいえる功労者表彰式・文化祭・学芸会・学校祭・お遊戯会などが終了し、残るはチャリティー演芸会と幼稚園のクリスマス祝会となり、いよいよ歳末を迎えることとなります。東京では例年になくインフルエンザの流行が早く感染拡大が心配されています。皆様もワクチン接種など予防にご注意ください。

10月16日 (水曜日)

来年度採用職員(高卒・専門学校卒)の採用面接試験を行いました。現在、職員の採用方法には二通りあります。一つはオホーツク町村会の採用試験を受け、合格した者が町村の2次試験(小論文と面接)を受ける。もう一つは町独自の社会人枠試験(小論文と面接)により勤務経験のあるもの等を採用する方法です。今年は大学卒の採用がすでに終わっていて1名採用のほか図書館司書2名も採用しました。そして、今回の高卒試験では一般事務3名と消防職1名の採用内定を出しました。また現在、社会人枠も若干名募集しています。

10月27日 (日曜日)

第50回衆議院議員選挙および裁判官の国民審査が行われました。本町の結果は有権者数2896人に対し投票者数1767人でした。投票率は61.02%と前回より2.05%低い結果となり、今回も投票率の低下が進みました。期日前投票は増える傾向なので来年予定されている参議院選挙に向けて何らかの対策を検討しなければならぬと思います。

11月7日 (木曜日)

6日の夜からぐっと冷え込みが強くなり今朝は初雪で真白になりました。車のタイヤ交換はお済でしょうか? 昨年の初雪はもう少し遅かった記憶があるのですが1年経つと忘れてしまいますね。年々、降る雪が湿った雪のため日中は融けやすく、夜ブラックアイスバーンとなるのでご注意ください。

11月9日 (土曜日)

全道組織である「ヒグマの会」の総会とフォーラムが中央公民館で開催され200名近い皆さんが来場されました。大学教授・猟友会・学生・企業など様々な立場からの提案や問題提起が出され、共催した町としても有意義な大会となりました。特に「興部地域のヒグマ対策ランドデザイン案」が示され、今後どのようにすればヒグマと私たちが共存していけるかについての考えが示されました。しかし、このためにはヒグマの頭数を調整するハンターの育成が喫緊の課題です。ヒグマの行動範囲を考えたとき複数町村が連携した専門組織の立ち上げが急務であると思いました。

衆議院選挙の結果を受け国会では大型補正予算、特に経済対策の議論が白熱していて、予算の具体的な数字が財務省から各省庁に全く示されていないようです。役所に要請に何うと「こんな事は例が無い!」と半ば諦めた様なムードです。「103万円の壁」が全国知事会や市長会などから大きな税収減になると反対の声が強まっていますが、政府は国民民主党的主張を取り入れなければ国会運営ができないことから、今後の展開に注目です。雪の季節となりました。暖かくしていただくことは言うまでもありませんが、ストーブ周りに今一度注意をしていただき火災が起きないようにお願いします。では、また。

お便りをいただく場合は、適当な便箋等を封筒など(使い古しのもので構いません)に入れ、封をして、役場窓口か、お知り合いの町職員にお渡し願います。町長のみ開封とし、お返事をさせていただきます。不明な点は、総務課総務係まで。TEL 82・2131です。